

# 熊本県で開発した新技術

熊本県農業研究センター

2019

## あかげ だいにじゅうにみつしげ 褐毛和種種雄牛「第二十二光重」の選抜



光重ET

たまさつき☆

第二光丸

第五つるくさ

第五玉波

第11さつき

光武  
第三みつ  
第十重川  
つるくさ  
玉波  
ふじつみ  
白岩  
さつき

### 問 研究のねらいは？

答 熊本県で昔から多く飼われている褐毛和種について、その牛肉の生産性・品質向上を図るため、優秀な種雄牛を選抜しました。

### 問 本牛の特徴は？

答 非常に大型で体型に優れ、性格も温厚であるため、体型や飼いやすさの改良への貢献が期待されます。

### 【現場後代検定成績】

(単位: kg, cm<sup>2</sup>, cm)

	頭数	出荷月齢	枝肉重量	ロース芯面積	ばらの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMSNo.	肉質等級(3等級以上)
去勢	7頭	24.7	499.5	58.0	7.9	2.4	73.8	3.70	57.1% (4/7)
雌	8頭	25.5	488.3	58.3	7.9	3.1	73.3	3.50	37.5% (3/8)

### 【産子の枝肉】



性別	雌
枝重	478kg
ロース	66cm <sup>2</sup>
バラ厚	7.8cm
BMSNo.	6
等級	A-4

形質	程度	-1	0	1	2	3	程度	SBV
枝肉重量	小さい						大きい	1.11
ロース芯面積	小さい						大きい	1.48
ばらの厚さ	小さい						大きい	0.55
皮下脂肪	厚い						薄い	1.75
脂肪交雑	少ない						多い	1.45

### 標準化育種価 (SBV) とは？

育種価(遺伝的能力)を明確化した数値  
1を超えるとその特徴を持つといえる